取扱説明書

DAYTONA corp.
S69398①/⑩

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

DGBOXLite （デジボクライト）	適応車種	商品NO.
	125ｃｃ超 12V バッテリー搭載車	69398

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。
※ 本商品は汎用性の高い商品ですが、車両によっては取り付けられない場合もあります。あらかじめご了承ください。
※ セキュリティ性向上のため、取扱説明書は再発行いたしません。ご了承ください。
※ 移動時には、必ずこの取扱説明書または本書 10 ページのクイックマニュアルのコピーを携帯してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 高温注意	表記の注意を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 感電注意	表記の注意を告げるものです。	 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。

⚠警告

 実施	・ 事故の原因となります。ハーネスの取り回しは運転に支障のないように行ってください
 感電注意	・ 取り付け作業前には必ずバッテリーのマイナス端子を取り外してから作業してください。ハーネスの結線中にショートすることがあり、感電の危険ばかりか、車両火災の原因にもなりかねます。必ず行ってください。

2013/09/18

⚠注意

実施

- 電装品の追加になります。週に一度はエンジンを始動するか、バッテリーのメンテナンスをこまめに行ってください。バッテリー上がりによる保証はできません。
- 商品の取り付けには各社サービスマニュアル、専用工具が必要です。
- 取り付け作業には専門知識と技術が必要です。販売店等にご依頼ください。
- 取り付けは確実に行ってください。走行中にネジやボルト類が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。
- デジボクライト本体のスピーカー面が横向きの状態で取り付けますと傾斜感度が鈍くなり、３度以上傾けてもセンサーが検知しない場合があります。取り付け時にはデジボクライト本体のスピーカー面が上を向くように取り付けてください。
- バッテリー交換などでバッテリーの端子を外す場合は、デジボクライト本体のカプラーを外してからバッテリーのマイナス端子、バッテリーのプラス端子の順で外してください。手順どおり行わなかった場合、リモコンの登録が外れ、リモコンが使用できなくなる可能性があります。リモコンが使用できなくなった場合、再度リモコンの登録が必要になります。

禁止

- デジボクライト本体をイグニッションコイル、ＨＩＤユニット（装着車のみ）等の高電圧回路の近くに絶対設置しないでください。ノイズによる誤作動の原因となる場合があります。
- 近年の車両でCANデーターバスを使用したコンピューター制御の車両には使用できません。（BMW の一部の車両など）
- 防水性の高い商品ですが、盗難抑止のため、外から見えるところ、直接水のかかるところへの設置は絶対にお止めください。
  （例：スイングアーム、ナンバープレートの裏等）

高温注意

- デジボクライト本体の耐熱温度は＋60℃までとなっております。それを超える個所には絶対に設置しないでください。

その他

- この商品は１２Ｖ車専用です。バッテリーレス車および６Ｖ車にはお使いいただけません。
- 本商品は汎用性の高い商品ですが、**車両によっては取り付けられない場合もあります**。あらかじめご了承ください。
- バッテリー電圧が 8Vまで低下すると、節電モードに入ります（⇒Ｐ７）。節電モードはバッテリー上がりを完全に防ぐ機能ではありません。バッテリーのメンテナンス、充電をこまめに行ってください。
- この商品は、予告なしに価格や仕様の変更をする場合があります。また文中にご紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。
- リモコンは微弱電波方式です。テレビ塔（東京タワー等）、空港周辺、自動ドア等、強い電波を発している場所では効きづらい場合があります。離れてから使用するか、リモコンをデジボクライト本体に近づけてご使用ください。
- デジボクライト本体には、IPX6※相当の防水加工が施してあります。
  IPX６※…あらゆる方向からの強い噴流水による影響が出ないよう保護されている。

分解禁止

- デジボクライト本体にはモールド加工が施してあります。分解しないでください。製品を分解した場合、保証期間内であっても有料修理となります。

本商品の特徴

- 防水性の高い設計（IPX6※相当）。
- デジタル傾斜センサー搭載（角度３度検知）。
- イグニッション直結センサー
- 迷惑防止機能搭載。
- バッテリー電圧モニター機能搭載。（自動節電機能）
- 簡単接続。（プラス電源、マイナス電源、アクセサリー電源）
- ２ボタンリモコンで簡単操作。
- 音量２段階切り替え。（音量大＝110ｄＢ、音量小＝90ｄＢ）

IPX6※…あらゆる方向からの強い噴流水による影響が出ないように保護されている。

諸元

●デジボクライト本体

・作動電圧	：１２Ｖ　DC（10.5～15.0V）	
・電流消費量	：アラーム作動時	3.5mA
	アラーム解除時	2.0mA
	警報時	300mA
	節電モード時	1.0mA 以下
・ＬＥＤ点滅（警戒中）	：５秒間隔	
・使用温度範囲	：－２０～＋６０℃	
・スピーカー音量	：警報音　大＝110ｄＢ	
	小＝90ｄＢ	
	リモコンセット音 90ｄＢ	
・防水	：IPX6※相当	

IPX6※…あらゆる方向からの強い噴流水による影響が出ないように保護されている。

●リモコン

・使用電池	：ＣＲ1616 ボタン電池　２個
・送信範囲	：有効距離１０～１５ｍ
・電池寿命	：約６か月（１日約１０回の使用）
・防水	：生活防水

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	デジボクライト本体	83×58×28	1
②	キーホルダー型リモコン		1
③	両面テープ	42×42	1
④	結束バンド	250	2
⑤	クワガタ端子	M6用	2
⑥	結線コネクター		1
⑦	車体側配線	1500	1
⑧	セキュリティーインジケーターランプ		1

取り付け方法

⚠警告

取り付け作業前には**必ずバッテリーのマイナス端子を取り外してください。**ハーネスの結線中にショートすることがあり、感電の危険ばかりか車両火災の原因にもなりかねます。必ず行ってください。

1．純正部品の取り外し

必要に応じてカウル、シート等の純正部品を各社サービスマニュアルにしたがって取り外してください。

2．各種ハーネスの接続

(1) アクセサリー電源接続（配線色青）

(ア) 車両側ハーネスのアクセサリー電源（キーをＯＮにしたとき 12Ｖ電源が安定して流れ、キーをＯＦＦにしたときは電源が流れないハーネス）をテスターで調べます。

表　アクセサリー電源　各メーカー参考ハーネス色

	HONDA	YAMAHA	SUZUKI	KAWASAKI
ハーネス色	赤／黒又は黒	茶／青又は茶	オレンジ	茶

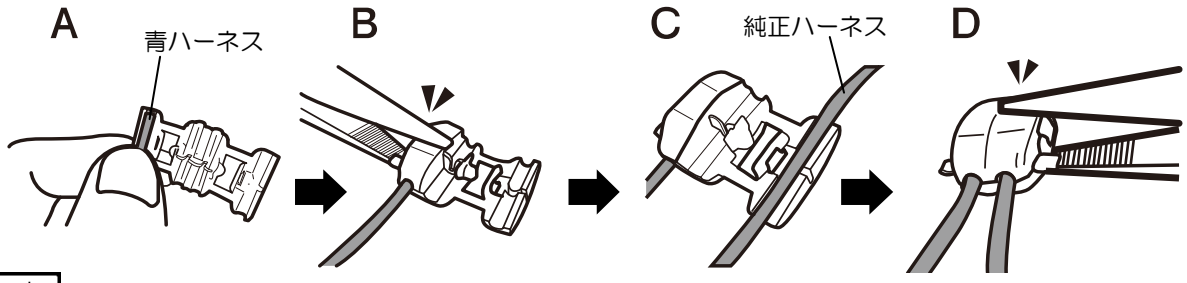
（※あくまで参考ですので、**すべての車両に適合するとは限りません。**）

(イ) デジボクライト本体の設置場所、配線の取り回し等を考慮して⑦車体側配線の青ハーネスを必要な長さにカットします。（少し余裕を持たせてカットしてください。）

(ウ) ⑦車体側配線の青ハーネスと手順（ア）で調べたアクセサリー電源のハーネスを⑥結線コネクターで接続します。

※結線コネクターの接続方法

A. ⑦車体側配線の青ハーネスを⑥結線コネクターの貫通していない溝に沿わせて、折りたたみます。
B. プライヤーなどで、外側の爪がかかるようにしっかりと押し込みます。
C. アクセサリー電源の純正ハーネスを⑥結線コネクターの貫通している溝に沿わせて、折りたたみます。
D. プライヤーなどで、外側の爪がかかるようにしっかりと押し込みます。このときしっかりと押し込んでおかないと接触不良を起こします。ご注意ください。



⚠注意

※ 走行中の振動や、端子部の腐食で結線コネクターの接触状態が悪くなる場合があります。結線コネクターでの接続部は定期的に通電状態を確認してください。

※ 接続する純正ハーネスが細いと正しく結線できない場合があります。付属の結線コネクターはＡＶＳ 0.75～1.25 のハーネスに使用してください。どうしても接続できない場合は接続方法を変更してください。接続後に電気トラブル等が起こらないように接続状態を確実に確認してください。

⑵ 常時電源接続（配線色赤）

⑺ デジボクライト本体の設置場所、バッテリーのプラス端子までの配線の取り回し等を考慮して⑦車体側配線の赤ハーネスを必要な長さにカットします。（少し余裕を持たせてカットしてください。）

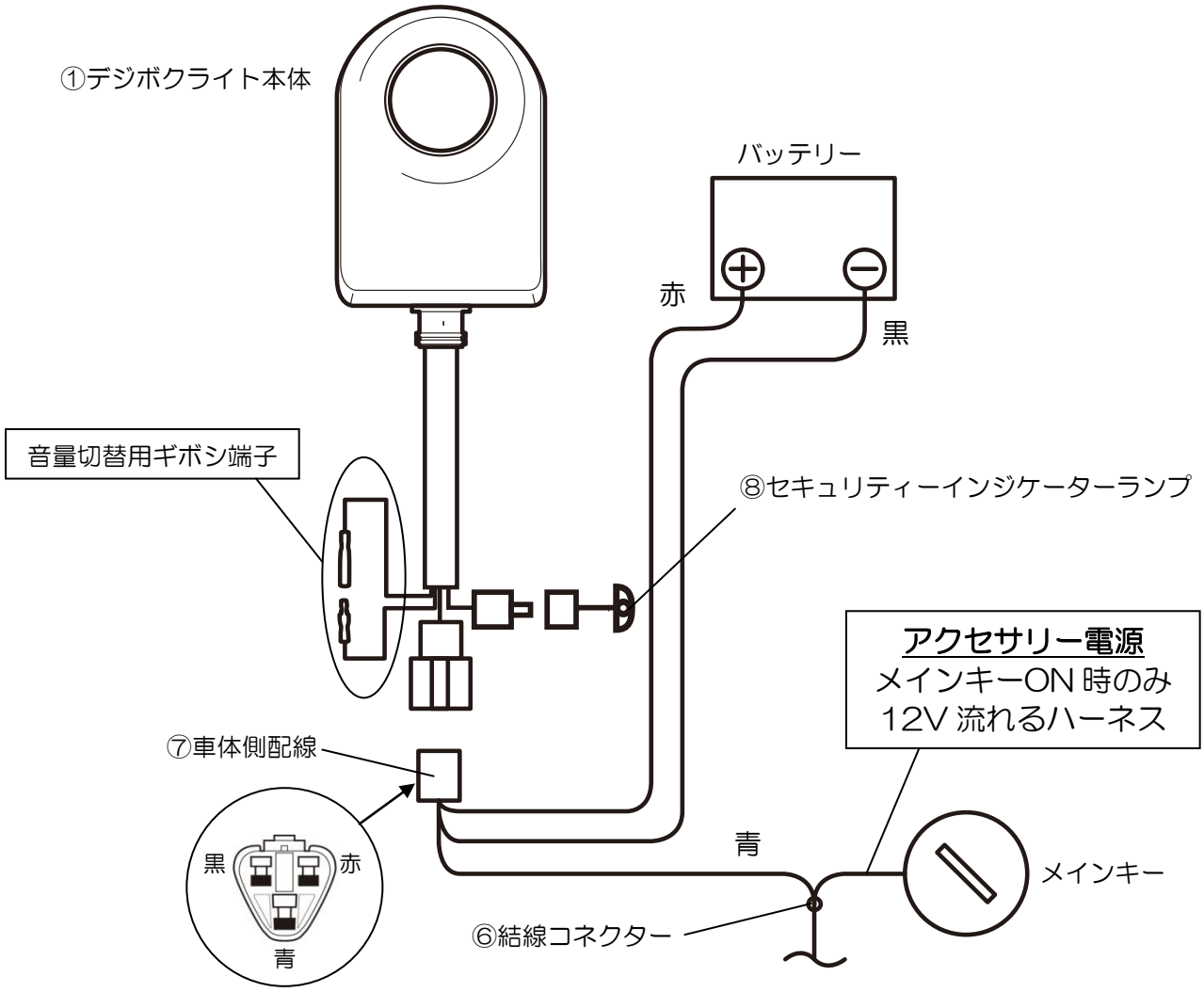
⑴ ⑦車体側配線の赤ハーネスに圧着工具で⑦クワガタ端子を圧着し、バッテリーのプラス端子と共締めします。

⑶ バッテリーのマイナス端子への接続（配線色黒）

⑺ デジボクライト本体の設置場所、バッテリーのマイナス端子までの配線の取り回し等を考慮して⑦車体側配線の黒ハーネスを必要な長さにカットします。（少し余裕を持たせてカットしてください。）

⑴ ⑦車体側配線の黒ハーネスに圧着工具で⑦クワガタ端子を圧着し、バッテリーのマイナス端子と共締めします。

配線図

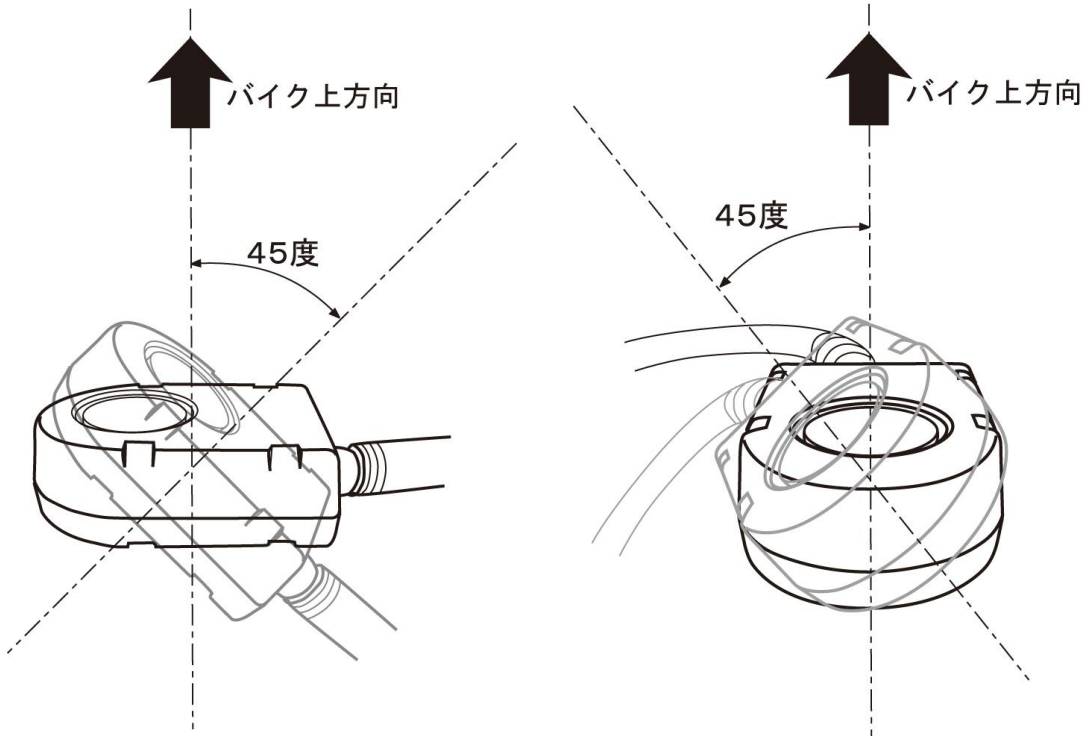


3．デジボクライト本体の取り付け

⑴デジボクライト本体のスピーカー面が上を向くように車体に取り付けられる位置を決定し、③両面テープで固定する場合はパーツクリーナー等で脱脂します。

⑵③両面テープまたは④結束バンドでデジボクライト本体を固定します。

※スピーカー面が真上に向けられない場合は、下図のようにできる限り４５度以内で設置してください。



4．⑧セキュリティーンジケーターランプの取り付け（赤色）

⑴貼り付け位置をパーツクリーナー等で脱脂します。

⑵両面テープで⑧セキュリティーンジケーターランプを貼り付けます。

⑶ケーブルを取り回します。

（運転に支障がないようにケーブルを取り回してください。）

5．デジボクライトの起動確認

⑴⑧セキュリティーンジケーターランプ、⑦車体側配線の順にデジボクライト本体のそれぞれのカプラーに接続します。

⑵接続完了合図として確認音が３回、LED が３回点滅して待機状態でデジボクライト本体が起動します。

6．配線の固定

⑦車体側配線をビニールテープ等で束ねて、運転に支障がないように固定してください。（カウル、タンクのエッジ等で配線が切れたりしないように注意してください。）

7．純正部品の取り付け

手順１で取り外したカウル、シート等をサービスマニュアルにしたがって規定のトルクで取り付けてください。（トルク管理をおこたると、部品の脱落につながります。）

機能説明

◎デジタル傾斜センサー

アラームセットした時の車体の傾斜を０度と記憶し、３度以上の傾斜をデジタル回路で検知し、異常とみなして警報を鳴らします。

◎イグニッション直結センサー

車体メインキーを監視し、アラームセット中に車体メインキーが ON（直結）にされると警報を鳴らします。（アクセサリー電源が正しく取れていないと警報しません。）

◎迷惑防止機能

傾斜センサーでアラームが作動した場合、５回アラームが作動するとそれ以降車体が傾いてもアラームは作動しなくなります。

※イグニッション直結センサーでアラームが作動した場合、迷惑防止機能は働きません。

◎節電モード

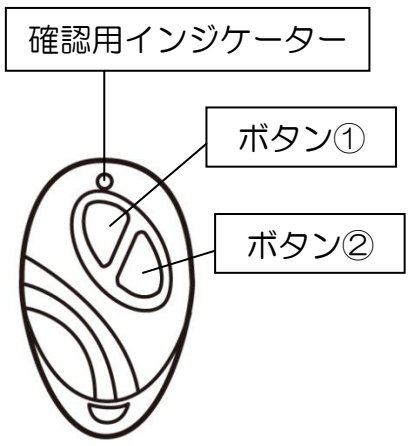
消費電力を抑えるモードです（1.0mA以下）。この節電モードに入った場合、アラームが解除された状態のまま**リモコンは反応しなくなります**。以下の条件のときに節電モード入ります。

条件１． バッテリーの電圧が8V まで低下すると自動的にアラームを解除し、節電モードに入ります。この場合、充電などによって 11V 以上に電圧が上昇すると節電モードを解除し、待機状態（セキュリティーOFF）でデジボクライト本体が再起動します。

条件２． メインキーを OFF にした後、２４時間以内にリモコンでアラームがセットされなかった場合、節電モードに入ります。この場合はメインキーON⇒OFF によって節電モードを解除します。

※この機能はバッテリーあがりを完全に防ぐものではありません。

操作方法



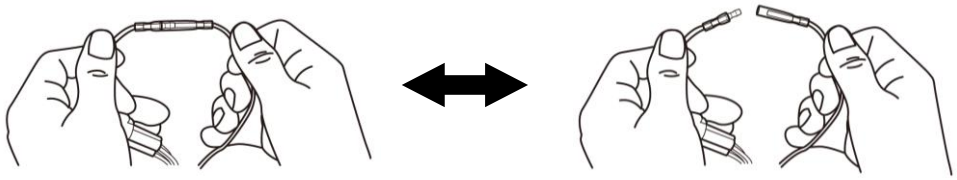
表記マークの説明

	メインキーON		ボタン①
	メインキーOFF		ボタン②
	LED 消灯		無音
	LED 点灯		確認音
	LED 警告時		警報音

音量切り替え

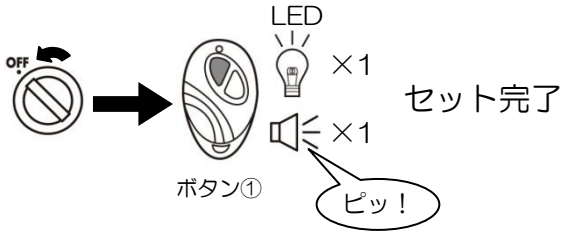
デジボクライト本体から伸びている、音量切替用ギボシ端子を接続/非接続にすることで接続時音量大（＝110ｄB）/非接続時音量小（＝90ｄB）に切り替えることができます。

※非接続時（音量小）の状態でご使用の場合、必ず絶縁テープ等を使用して配線を絶縁処理してください。



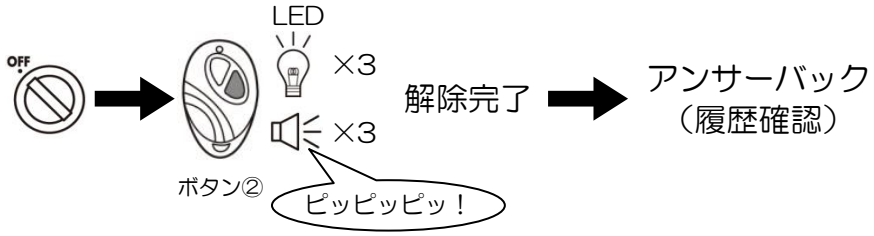
アラームセット

1. 車体メインキーをＯＦＦにしてキーを抜きます。
2. リモコンの**ボタン①**を１回押します。
3. セット完了合図として確認音１回とLEDが１回点滅します。LEDが５秒間隔で点滅し始めるとアラームセット状態となります。



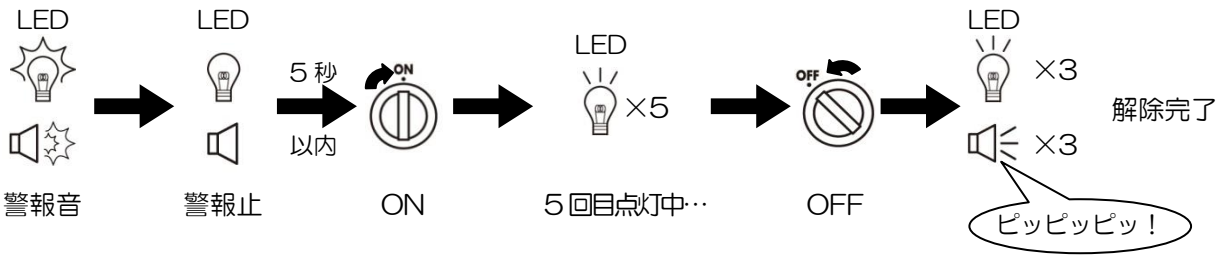
アラーム解除

1. アラームセットの状態から車体メインキーＯＦＦのままリモコンの**ボタン②**を１回押します。
2. 解除完了音として確認音３回とLEDが３回点滅します。
3. アラーム解除音の後、アラームセット状態でセンサーが作動したかどうかのアンサーバック（履歴確認）が、以下のように鳴ります。
   - 異常なし　　確認音、LED点滅　なし
   - 傾斜センサー作動　　確認音、LED点滅　２回　「ピッ！ピッ！」
   - 直結センサー作動　　確認音、LED点滅　３回　「ピッ！ピッ！ピッ！」



緊急解除（リモコンの紛失等）

1. 車体メインキーON、あるいはセンサーを作動させ、警報サイレンを鳴らします。（車体メインキーをＯＮにして警報を鳴らした場合は、警報サイレンが鳴り始めたら、車体メインキーをＯＦＦに戻してください。）
2. 警報サイレンが鳴り終わったら５秒以内に車体メインキーをONにします。
3. LEDが点滅し始めてから５回点灯したところで車体メインキーをOFFにします。
4. 解除完了音として確認音３回とLEDが３回点滅します。

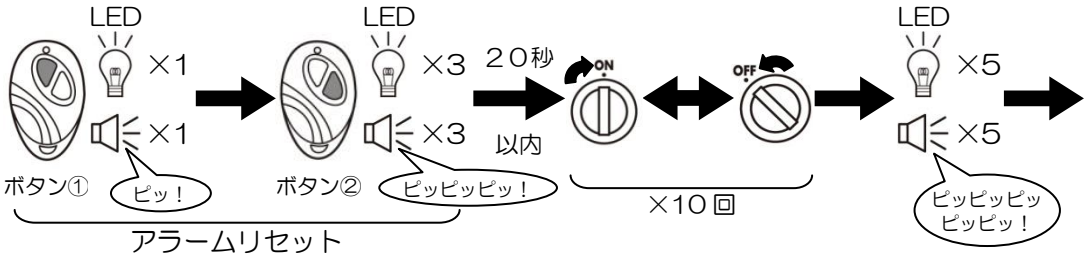


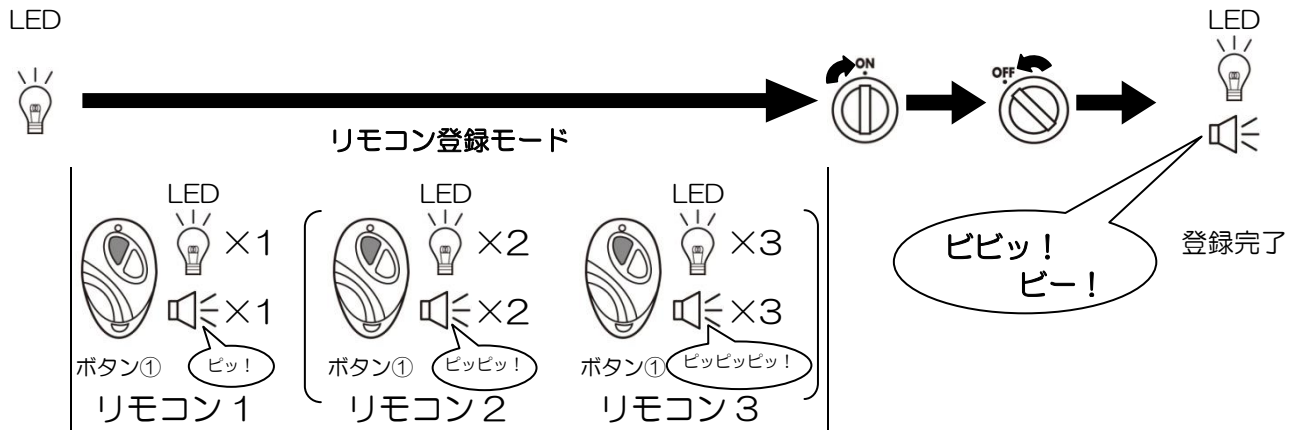
※緊急解除の際にはスピーカー部を覆うなど、ご近所への配慮をお勧めします。

リモコン登録

※ リモコンの追加登録や、リモコンを紛失された場合に、新たに購入されたリモコンを登録する機能を持っています。
※ デジボクライト本体に登録できるリモコンは**最大３個**までです。
※ リモコン登録モードに入り、リモコンを一つでも登録すると、セキュリティ性向上のため、それ以前のリモコンのコードがすべて消去されます。このため**使用するリモコンはすべて登録しなおす必要があります**。

1. 登録されているリモコンをお持ちの場合、リモコンを使って一度アラームをセットした後、すぐに解除します。
   ※すでに登録されているリモコンをお持ちでなく、アラームがセットされている場合は緊急解除動作を行いアラーム解除します。
   ※すでに登録されているリモコンをお持ちでなく、アラームが解除されている場合はデジボクライト本体と車体側配線を接続してある 3Pカプラーを一度外し、再度接続させて再起動させます。
2. ２０秒以内に車体メインキーON⇔OFF の動作を１０回行います。
3. 確認音５回と LED が５回点滅し、その後 LED が点灯し続けます。（リモコン登録モード ON）
4. 登録したいすべてのリモコンの**ボタン①**を１個ずつ押していきます。（リモコンを登録したとき、１個目は確認音１回と LED１回点滅、２個目は確認音２回と LED2 回点滅、３個目は確認音３回と LED3 回点滅します。）
5. すべてのリモコンの登録が終わったら車体メインキーON⇒OFF してください。
6. 登録完了音が「ビビッ！ビー！」と鳴り、LED が点滅するとリモコン登録モード終了です。（リモコンを３個登録した場合は自動的に登録完了音と LED が点滅し、リモコン登録モード終了になります。）





リモコン取り扱い時の注意点

- リモコンは生活防水です。
- 車両のキーと一緒にキーリングに取り付けないでください。**必ずポケット等に入れて携帯してください。**
- 高温多湿な所に長時間放置しないでください。故障や電池の寿命を縮める原因になります。
- 電池の寿命が近づいてくるとリモコンのボタンを押した際、LED ランプの光が弱くなったり送信距離が短くなったりします。（おおむね寿命は6か月です。定期的に交換してください。）
- リモコンははめ込みタイプです。電池交換の際はケースの隙間をマイナスドライバー等でこじ開け、電子基板の裏側にセットされている電池を交換してください。
    - **使用電池：CR1616 ボタン電池　2個**
- 電子基板には向きがあります。向きを間違えないように元の状態に戻してください。
- 機能設定はリモコン操作で行います。リモコンの紛失、破損には十分お気を付けください。万一に備え、予備のリモコンのお買い求めをお奨めします。
    - **デジボクライト補修用リモコン（シルバー）　商品 NO. 71091/￥5,000（税抜）**

⚠注意

- 付属の電池は動作確認用です。実際の電池寿命より短い場合があります。あらかじめご了承ください。
- デジタルボクサー、デジタルトラッパー、マジックアラーム５用のリモコンはご使用いただけません。

補修部品

商品名	品番	本体価格（税抜）
デジボクライト補修用リモコン（シルバー）	71091	￥5,000
デジボクライト補修用ハーネス	71092	￥1,300
セキュリティーインジケーター　アカLED	64044	￥800

※必要に応じて下記のクイックマニュアルをコピーして携帯してください。

DGBOXLite（デジボクライト）クイックマニュアル

リモコン操作方法

⚠注意
※ リモコンのボタン操作はあわてず、ゆっくりと行ってください。
※ 一度押して反応がない場合は、少し間をあけて再度押してください。

アラームセット
1. 車体メインキーON⇒OFF
2. リモコンボタン①
3. 完了合図：確認音１回、LED 点滅１回

アラーム解除
1. 車体メインキーOFF のまま
2. リモコンボタン②
3. 完了合図：確認音３回、LED 点滅３回

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ

お客様相談窓口　営業時間（平日 9:00～18:00）
0120-60-4955（フリーダイヤル）
0538-84-2520

緊急解除
1. アラーム作動中にセンサーを作動させ、警報を鳴らします
2. 警報が鳴り終わったら、５秒以内に車体メインキーを ON にします
3. LED が点滅し始めます
4. LED が5回点灯したところで車体メインキーをOFF
5. 完了合図：確認音３回、LED 点滅３回

リモコン登録
1. アラームをリセット
2. 20 秒以内に電源 ON⇔OFF を 10 回
3. 確認音 5 回、LED5 回点滅後、LED が点灯し続ける（リモコン登録モード）
4. 登録するすべてのリモコンのボタン①を、1 個ずつ押す
5. 登録したリモコンの個数に応じて登録完了合図
6. 車体メインキーON⇒OFF で登録モード終了
7. 完了合図：「ピピッ！ピー！」

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」
0120-60-4955 まで